

整理番号	整 - 5 - 289	指定年月日・指定番号	令和5年12月15日	形 - 185	所在地	南あわじ市広田広田字久保ノ内523番1、字清水550番の各一部	
調製・訂正年月日	令和5年12月15日(調製)						
形質変更時要届出区域の概況	工場	面積	277.29 m ²				
法第14条第3項の規定に基づき指定された形質変更時要届出区域にあっては、その旨	該当						
最大形質変更深さより1メートルを超える深さの位置について試料採取等の対象としなかった土壤汚染状況調査の結果により指定された形質変更時要届出区域にあっては、その旨、当該試料採取等の対象としなかった深さの位置及び特定有害物質の種類	-						
土壤汚染のおそれの把握等、試料採取等を行う区画の選定等又は試料採取等を省略した土壤汚染状況調査の結果により指定された形質変更時要届出区域にあっては、その旨及び当該省略の理由	-						
汚染の除去等の措置が講じられた形質変更時要届出区域にあっては、その旨及び当該汚染の除去等の措置	-						
第58条第5項第10号から第13号までに該当する区域にあっては、その旨	-						
形質変更時要届出区域内の土壤の汚染状態	報告受理年月日	指定に係る特定有害物質の種類		適合しない基準項目		指定調査機関の名称	
	R5.9.25	クロロエチレン、1,2-ジクロロエチレン		溶出量基準		株式会社ダイセキ環境ソリューション	
		テトラクロロエチレン、トリクロロエチレン		溶出量基準・第二溶出量基準			
		鉛及びその化合物		含有量基準			
			含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準				
土地の形質の変更の実施状況	届出(着手)時期	完了時期	土地の形質の変更の種類	実施者	土壤搬出	汚染土壤の処理方法	
					有・無		
					有・無		
					有・無		

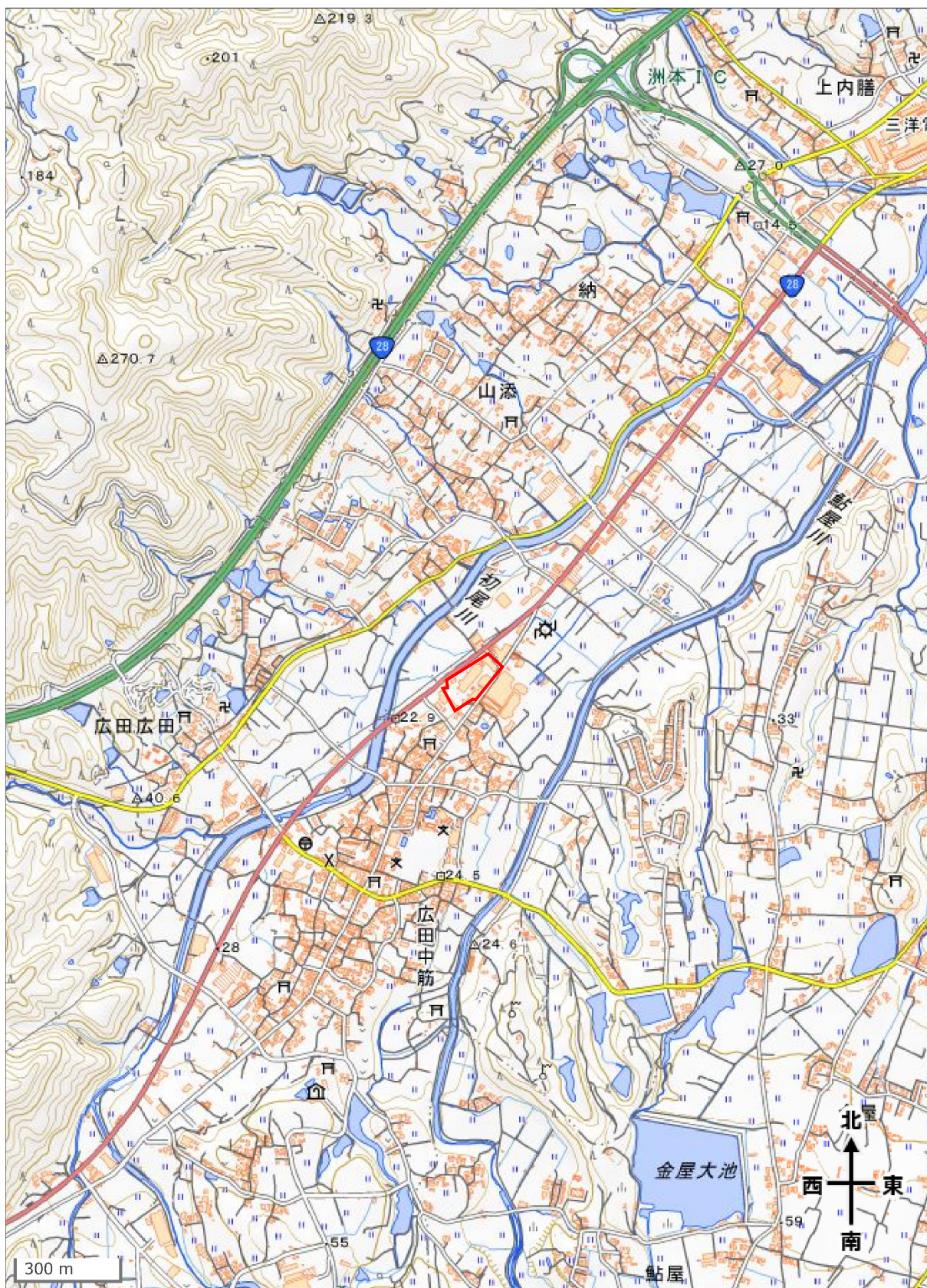
備考1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

2 「形質変更時要届出区域内の土壤の汚染状態」については、土壤その他の試料の採取を行った日、当該試料の測定の結果等を記載した書類を添付すること。

<指定区域概要>

形質変更時要届出区域の概況	工場
調査対象物質	土壌汚染対策法に定める特定有害物質全 26 種
指定基準超過物質	クロロエチレン (溶出量) 1,2-ジクロロエチレン (溶出量) テトラクロロエチレン (溶出量) トリクロロエチレン (溶出量) 鉛及びその化合物 (含有量)
検出最大濃度※	クロロエチレン (溶出量 : 0.012mg/L) 1,2-ジクロロエチレン (溶出量 : 0.25mg/L) テトラクロロエチレン (溶出量 : 0.3mg/L) トリクロロエチレン (溶出量 : 0.15mg/L) 鉛及びその化合物 (含有量 : 9,300mg/kg)
基準値	クロロエチレン (溶出量 : 0.002mg/L) 1,2-ジクロロエチレン (溶出量 : 0.04mg/L) テトラクロロエチレン (溶出量 : 0.01mg/L) トリクロロエチレン (溶出量 : 0.01mg/L) 鉛及びその化合物 (含有量 : 150mg/kg)
告示日	令和 5 年 12 月 15 日 告示第 1206 号 (指定)
人への健康影響について	周辺地域は地下水が一般的に常態としてそのまま飲用されていると認められず、当該敷地は一般の者が立ち入ることができない状態で管理されていることから、人への健康影響のおそれはない。

※ 試料採取等調査で検出された濃度の最大値を示す。



出典：国土地理院

調査対象地案内図（敷地範囲：□）